

令和5年度 一般会計補正予算（第9号）主要事業一覧表

款	3. 民 生 費	項	1. 社会福祉費							
目	事務・事業名	補正額(千円)	主要な事務・事業の説明							
1. 社会福祉 総務費	福祉灯油 購入助成事業 [増額] [財源補正]	6,428	<p>【事業内容】</p> <p>高齢者世帯、障がい者世帯及びひとり親世帯であって所得が低いもの及び生活保護世帯に対し、冬期間における灯油購入費の一部を助成することにより、当該世帯の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【補正理由】</p> <p>灯油価格等の光熱費の高騰により、冬期間の燃料費等の確保が困難である住民の経済的負担の軽減を図るため、1,000円を追加支給するもの。</p> <p>【積算根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費（申請書送付用封筒印刷代等） 115 千円 ・通信運搬費（郵券料） 613 ・福祉灯油購入費助成金 5,700 <p>（1世帯1,000円×見込対象世帯数5,700世帯）</p>							
	物価高騰対応 重点支援給付金 支給事業 【物価高騰対策】 [新規]	544,780	<p>【事業内容】</p> <p>エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（①令和5年度住民税非課税世帯、②生活保護世帯、③家計急変世帯）に対し、1世帯あたり7万円の給付金を支給する。</p> <p>【補正理由】</p> <p>物価高騰に直面する低所得世帯に対し、経済的支援を行うため給付金の支給に必要な経費を計上するもの。</p> <p>【積算根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰対応重点支援給付金 536,900 千円 <p>内 訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 5px;">① 住民税非課税世帯 (対象世帯：7,000世帯×70千円)</td> <td style="text-align: right; padding-right: 5px;">490,000</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 5px;">② 生活保護世帯（①以外） (対象者世帯：620世帯×70千円)</td> <td style="text-align: right; padding-right: 5px;">43,400</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 5px;">③ 家計急変世帯 (対象者世帯：50世帯×70千円)</td> <td style="text-align: right; padding-right: 5px;">3,500</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・給付金システム作成業務委託料 1,400 ・給付金確認書等発送業務委託料 600 ・事務費（印刷製本費、郵便料、振込手数料等） 5,880 		① 住民税非課税世帯 (対象世帯：7,000世帯×70千円)	490,000	② 生活保護世帯（①以外） (対象者世帯：620世帯×70千円)	43,400	③ 家計急変世帯 (対象者世帯：50世帯×70千円)	3,500
① 住民税非課税世帯 (対象世帯：7,000世帯×70千円)	490,000									
② 生活保護世帯（①以外） (対象者世帯：620世帯×70千円)	43,400									
③ 家計急変世帯 (対象者世帯：50世帯×70千円)	3,500									

款	8. 土 木 費 項	5. 都 市 計 画 費						
目	事務・事業名	補正額(千円)	主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
1. 都 市 計 画 総 務 費	再開発準備事業 [増 額]	8,600	<p>【事業内容】 宮古駅前地区を開発していくための準備を進める。</p> <p>【補正理由】 旧キャトル店舗の外壁等の危険箇所を除去するために、除去作業業務委託料を計上するとともに、解体設計に必要な経費を計上するもの。</p> <p>【積算根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧キャトル店舗危険箇所除去作業業務委託料 900 千円 ・旧キャトル店舗解体設計業務委託料 7,700 <p>○総事業費 22,000千円（令和5年度～令和6年度）</p> <p>≪年度別内訳≫</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">令和5年度</td> <td style="padding: 0 10px;">7,700千円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">令和6年度</td> <td style="padding: 0 10px;">14,300千円（債務負担行為を設定）</td> </tr> </table>		令和5年度	7,700千円	令和6年度	14,300千円（債務負担行為を設定）
令和5年度	7,700千円							
令和6年度	14,300千円（債務負担行為を設定）							
5. 公 園 費	公園管理事業 [増 額]	500	<p>【事業内容】 都市公園等の適正な維持管理を行う。</p> <p>【補正理由】 火災によりひばり公園トイレが使用できなくなったことから、当面の間、仮設トイレを設置する必要がある、仮設トイレの設置にかかる費用を計上するもの。</p> <p>【積算根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設トイレ賃借料（1棟） 470 千円 ・汲み取り手数料 30 					